



2026 年（令和 8 年）10 月 23 日 午後 2 時

大阪科学・大学記者クラブ 会員各位

気候変動適応 参加型セミナー

「気候変動で変わる大阪農業と次世代フルーツの可能性
～パッションフルーツを大阪の新しい特産品に～」開催

環農水研が運営する「おおさか気候変動適応センター（＊）」では、気候変動の影響や適応に関連する情報を収集し、府民や事業者の皆様に発信しています。

気候変動による気温上昇は、大阪の農業にも影響を及ぼしており、暑さに強い熱帯果樹が次世代フルーツとして注目を集めています。

そこで、環境省「令和 8 年度気候変動適応地域づくり地方創生モデル事業」の一環として、気候変動適応参加型セミナー「気候変動で変わる大阪農業と次世代フルーツの可能性～パッションフルーツを大阪の新しい特産品に～」を開催します。

これからの大阪の農業と次世代フルーツの可能性について、大阪府産のパッションフルーツを使ったスムージーを味わいながら、一緒に考えませんか？

皆様のご参加をお待ちしています。

1. 日 時 2026 年 11 月 7 日（土曜日） 午後 1 時から午後 3 時 30 分まで
2. 場 所 グラングリーン大阪 JAM BASE CONFERENCE 5-1
(大阪市北区大深町 6-38)
3. 対象・定員 高校生以上の学生 30 名 ※申込者多数の場合は抽選
4. 主 催 おおさか気候変動適応センター（大阪府立環境農林水産総合研究所内）
共 催 環境省
事務局 日本エヌ・ユー・エス株式会社
5. 申込締切 2026 年 11 月 3 日（火曜日・祝日）
6. 申込方法 以下の URL よりお申込みください。
<https://forms.cloud.microsoft/r/XsgJChkytV>
7. プログラム チラシをご覧ください。

＊「おおさか気候変動適応センター」は、大阪府の指定を受けて環農水研が運営する気候変動適応法第 13 条の地域気候変動適応センターです。当センターでは、府域の気候変動影響や気候変動適応策に関する科学的知見の収集、セミナー開催やホームページを通じた情報発信等を行っています。